

創刊号

発行日：平成20年7月1日

— 発 行 者 —

(社)宍粟市シルバー人材センター

宍粟市山崎町鹿沢78番地7

TEL 0790-63-2029

FAX 0790-63-2039

E-mail s-silver@bird.ocn.ne.jp



シルバー

しそウ



清流・揖保川 山崎町五十波より眺む

平成20年度 安全標語

『ゆとりある 心と笑顔に 事故は無し』

社団法人 宍粟市シルバー人材センター

〒671-2598 宍粟市山崎町鹿沢78番地7 TEL 0790-63-2029 FAX 0790-63-2039

「会報 創刊のご挨拶」

く親しまれ、信頼される

シルバーをめざして

(社) 宍粟市シルバー人材センター

理事長 中田 耕一郎



猛暑の夏に入りましたが、森林王国宍粟では豊かな緑蔭に暑さを凌げる良さに加えて、内外に目を覆うばかりの悲惨な災害、事故、事件が後を断たない中で平穩に過ごせるこの地域を殊更に有難く思うこの頃です。

このたび、宍粟市シルバー人材センター発足当初からの懸案でありました会報の発刊について本年度の総会でその計画と予算のご承認を得て、会報『シルバーしろう』の創刊を見るに至りました事、大変うれしく関係皆様の御指導とご協力に深く感謝する次第です。

会報はセンター活動の普及啓発や就業機会の確保と会員の研修と増強、更には四事業所の連携と情報交換などを目標に刊行するもので、事務局の研鑽努力によって「継続は力なり」と、更なる充実持続が期待されます。

二〇一〇年には昭和一代の全ての方が後

期高齢者に仲間入りされることとなる時代背景を受けて、少子化、過疎化の更に進む地方の担い手として、センターはその存在意義を正しく把握、実践し市民に親しまれ信頼される元気な組織に成長しなければと願っており、近い将来には社団法人兵庫県シルバー人材センター協会のご指導を得て、公益社団法人への移行も検討されております。

県並びに市御当局をはじめ、関係するすべての皆様の変わらぬ温かいご支援を心からお願いし、会報発刊に寄せる言葉と致します。

祝 辞

『シルバーしろう』創刊に寄せて

宍粟市長 白谷 敏明



『シルバーしろう』の創刊、誠におめでとございます。平成十七年十一月に設立されました「宍粟市シルバー人材センター」も、三周年を迎えようとしており、会員数も現在約六百名が登録され、豊富な経験と知識を活かし、地域の活性化に貢献いただき、心より敬意と感謝を申し上げます。また、会員の皆さまには、平素より市政各般にわ

たりまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、わが国は世界一の長寿国であり、今まさに理想の長寿社会の実現を目指し、多くの問題を抱えながら、様々な施策を講じているところであります。

こうした中、いかに高齢者の方々が社会参加いただくことにより、生きがいをもてる社会の実現のため、社会と高齢者を繋ぐ役割を担っていただいているのが、シルバー人材センターであることは言うまでもありません。シルバー人材センターは、高齢者に対する就業の場を紹介するだけでなく、こうした活動により、地域社会の福祉の向上と、地域活性化に貢献いただいております。

宍粟市は、市民のすべての方々に「住んでよかった・いつまでも住み続けたい」と思っていただけのようなまちづくりを目指し全力で取り組んでおります。どうか、シルバー人材センターが、会員の健康増進と生きがいを支援し、地域と密着した業務を通して明るいまちづくりに取り組まれますようお願い申し上げます。

終わりに、「宍粟市シルバー人材センター」並びに会員の皆さまのご健勝とご活躍を衷心より祈念するとともに、『シルバーしろう』創刊を祝い、ごあいさついたします。

平成三十年度通常総会盛大に開催!!

平成二十年度通常総会が、去る五月二十八日(水)に穴粟防災センターで盛大に開催されました。当日は好天気にも恵まれ会員一五六名出席のもと、理事長 中田耕一郎氏の力強い開会の挨拶で総会が始まりました。

来賓各位よりお祝いと温かい励ましのことばをいただきました。祝電披露の後、清水精一氏を議長に選任し議案審議に入りました。第一号議案から第五号議案まですべて原案通り満場一致で可決承認されました。



▲中田理事長挨拶

今後も地域社会に貢献できるシルバー人材センターを目指し、さらなる努力を続けてまいります。

▲総会風景



▲御来賓の方々



▲白谷市長祝辞

記念講演

演題 『元気はつらつ、すこやか人生』
講演者 三遊亭 楽団治 氏



講演内容は分かりやすく、ユーモアたっぷりに、聞き手は時間の経過も忘れて熱心に聴講いたしました。

ご出席いただきました来賓各位・理事・監事・会員の皆様、通常総会が滞りなく無事終えることができ、心より厚く御礼申し上げます。



活動報告



ボランティア活動

昨秋、市内の公共施設でのボランティア活動を会員に呼びかけ募集したところ、総勢一三九名の参加を見ることが出来ました。

実施日 平成十九年十月二十八日(日)



(山崎)



(千種)



(波賀)



(一宮)

参加した会員より平常の就業と違い、奉仕活動の意義を理解のもと、気持ちよく作業に従事し、次回も参加したいとの言葉がありました。

また、各関係機関からも感謝のお言葉をいただき好評でありましたので、引き続きボランティア活動を実施致します。

剪定講習会

実施日 平成十九年八月二十一日(火)
実施場所 千草カントリークラブ(ゴルフ場)
参加者数 四十九名
剪定樹種 黒松

参加者全員が講師の指導に基づき参加者同士確認をしながら剪定に取り組み、剪定の基本を学びました。今後においても指導者をお招きし技能向上を目指し庭木剪定技能者の育成に努めて行く予定です。



兵庫県シルバー人材センター 事業推進大会参加

開催日 平成十九年十月二十三日(火)
開催場所 神戸新聞 松方ホール
当日は、県下各シルバー人材センターより、多数の参加があり盛大に開催される。



顕彰(社) 兵庫県シルバー人材センター
協会会長表彰に六名が受賞する。
受賞者名

(会員十年) 内海太一郎・久保武司・
鳥居進三・阿曾一郎・山本恭廣
(職員十五年) 米山弘美
受賞おめでとうございました。今後とも会員の模範として頑張ってください。

安全標語入選作品

シルバー人材センター安全就業強化月間として、会員の皆様から安全標語を募集した結果、百十九句の応募をいただきました。

全応募作品の中から審査の結果、次の三句が入選作品として選ばれました。

最優秀作品 山崎事業所 坂本 忠彦

『ゆとりある 心と笑顔に 事故は無し』

優秀作品 山崎事業所 雛 倉 和子

『始業前 みんなで確認 危険箇所』

優秀作品 山崎事業所 守 岡 多津子

『これ位と 思う心が 事故のもと』



安全・適正 就業推進委員会

平成十八年六月一日に発足し、安全・適正就業推進委員会、安全パトロールは年三回行っています。

委員会組織は十四名で構成(平成二十年六月一日現在) 安全・適正就業推進委員長・安全管理者・就業推進員(職員四名)・各事業所委員八名

〔山崎事業所〕 福井惇己(理事)・大岩辰男(会員)〔一宮事業所〕 丸山好二(理事)・大谷 昭(会員)〔波賀事業所〕 大谷勝吾(会員)・谷尻昭雄(会員)〔千種事業所〕 岸本 勝(会員)・池上恒一(会員)

安全パトロールを各事業所地内を三〜四名で実施し、安全・適正就業推進委員会において、パトロール結果報告と指導事項等の意見交換を行っております。また、各委員からの指導改善事項は、早急に実行するよう適時指導を行っております。

安全用品については、ヘルメット、安全ベスト、安全ベルトを必要数購入し、各事業所より就業会員に貸与し、災害防止に備え必ず着用するよう指導を行い、その成果も徐々に上がってきています。



▲安全パトロール (ジャスコ山崎店)



作業風景の紹介



《枝葉処分作業》



《庭木剪定作業》



《茶摘作業》



《草刈作業》



《塗装作業》

会員の声



山崎事業所
若松 幸子

「シルバー人材センターとの出会い」

定年退職後一年余り専業主婦をしてゆつくりと家事に専念するうちに、自分を見つめ直す時間も生まれて色々やってみたい趣味もあり、老人大学かしわの学園へ入学しました。

月に、二・三回の講座・クラブ活動と充実した日々を過ごしている時に体の元気な間に何かもう少し社会の役に立つ事がないかと思った時に、伝統のあるシルバー人材センターがあるのを思い出しました。

それとても自分の出来る事があるのだろうか。また、どのような事をされているのか不安な気持ちでシルバー人材センターの門をたたいてみました。すると、事務所の方が親切、丁寧に説明をして下さいました。さつそく入会させて頂きました。

事務所から紹介して頂き、いろんな事をさせて頂いています。公園の草取りに始まり、大豆の苗の補植、室内清掃、製造部門と職種も様々です。

沢山の人の出会い…この年で改めて新しい出会いを経験して第二、第三の人生を見出し出しています。毎日めりはりのある生活を送る事が出来るのもシルバー人材センターから活動の機会を与えて頂いているからこそです。

様々な業務を体験させて頂き、高齢者を必要とされる喜びを感じます。就業先でのふれあいと出会い、感動と感謝の心を忘れないでこれからも元気で活動が続けられますことを願い乍ら筆をおきます。



一宮事業所
岡田 クマコ

「会員になって感じたこと」

わたくしの入会のきっかけは、知人から勧められ会員になりました。

入会して良かったと思うことは、会員の方々と友達になれたこと。

会員になってまだ二年程ですが仕事は会員の方たちと屋内外の清掃や農作業等に従事しております。そして感じたことは、働くことは普通に考えてしんどいとか嫌なこともあります。でもシルバー人材センターの会員の皆さまはまるで楽しんでいらつしやるように見えます。また、シルバー人材センターの仕事を通じて会員相互の親睦が出来、楽しい日々を過ごしております。一宮町内に長年住んでおりますが、同じ町内でも今まで行ったこともない所に行き、初対面の人たちとお話したりして、町内に多くの方たちと知り合いが出来ました。また発注者から「ありがとう・ご苦労様でした」とお礼の言葉を聞いたとき、シルバーの会員で良かったなと思います。

今回初めて親睦旅行に参加しました。旅行中の二日間が良い天候に恵まれ、信州の北アルプスや南アルプスの雄大な山々の冬景色に感動し、良い思い出の親睦旅行でした。そしてこれからも健康に留意し、シルバー人材センターの会員で仕事が続けられたらと思っています。忘れていた人の心のやさしさを、シルバーの会員になってやっと分ったような気がします。シルバー会員の皆様方に感謝し、シルバー人材センターの今後益々のご繁栄を祈念致します。ありがとございます。



波賀事業所
川原 智寿幸

「入会して」

四十一年の勤務を終え、何かしなくてはと思っていた所、シルバー人材センターへの入会を誘われて、まず草取りに行かせてもらい、いろんな草があるのに驚きました。草取りが終り、後ろを振り返り美しくなった事に満足しほっとしました。今までに感じた事がない満足感。自宅の庭の草を見る目が変わったのはこのお陰です。また空家のお掃除も行かせてもらいました。美しくなっていく事にとても嬉しく思い、入ってこられる人の気持ちになり少しでも美しくしようと頑張りました。まだいろいろと仕事内容はあるのですが、私は二種類行かせてもらいました。

汗をかき事は生きていくのにとっても大事だと思えます。入会して日はまだ浅いですが、お友達も沢山出来、大勢の人と出会い、話をして、元気をいっぱいもらい又、次も頑張らなくてはと思う日々です。



千種事業所
尾崎 勉

「私の田舎暮らし」

「さあ、明日は引越した」

そう声を掛けてマンションの後片付けに力がこもる。平成十八年十一月二十一日、長年住み慣れた大阪を後にした。引越し人員は私と妻の二人だけである。

車中で、新しい土地ではどんな人達が住んでいるのだろうか。また、その土地に行って私達を受け入れてくれるだろうかと不安も感じていた。

もともと自分達の畑をもって野菜を育てることが念願だったので、いっそう田舎に行こうと決心していたので、期待感もあった。

「さあ、着いた。古民家の新しい我が家だ」

マンション暮らしとは比べものにならない広さと自然のよさを身近に感じた。

家のすぐ裏には畑もあり、それを見て二人で大喜びした。

早速、隣保の家々へのあいさつ回りも済ませほっとした。

少し慣れてくると、隣保の人達と話す機会も多くなり、何も分からない私達にとってそれはもう心強かった。

よくよくこの土地に慣れてきた平成十九年十月、シルバー人材センターの会員になった。

目的は大勢の人達との交流を図りたい一心で入会した。もちろん仕事も楽しみだった。

早速、十一月に山の仕事が入り、交流の場が開けた。とにかく初めての山仕事だけに進んで取り組んだ。

支柱立て、ネット張り及び造林など、山仕事の先輩達から親切丁寧に教わり学んだ。体力と気力は十分あったので、仕事が益々楽しくなってきた。山でとる昼めしも格段にうまく、その中で先輩達の話も一つ一つ面白く、学ぶことが多かった。

こうして私は、山仕事仲間の一員になった。

しかし、山仕事も終盤を迎えようとしたこの四月半ば、私は病気になるってしまった。正直言って、病気のことより明日から先輩達と一緒に仕事ができないということが大ショックだった。

今は無事手術も終え、自宅で療養している。

裏の畑で私の分まで畑仕事をしている妻の姿を見ながら、早くもとの体に戻るよう時間が経たないものかと念じて日々を過している。

また元気になったらシルバーの人達と一緒に仕事がしたいと願っている。

楽しかった

会員の親睦旅行

- 行き先 = 諏訪大社・奈良井宿観光と蓼科温泉の旅
- 旅行日 = 平成20年2月20日(水)～2月21日(木)
- 参加者数 = 139名(男性107名・女性32名)

両日、信州地方は希に見る絶好の快晴に恵まれ、間近に望む中央・南アルプスの麗峰は、白銀が目映いばかりに輝き参加会員は、快適でなごやかな旅路に日頃の疲れを癒すことが出来ました。参加者の皆様からは、来年も楽しく過ごせる旅の企画を願う要望が多くありました。



3号車(山崎会員)



寿号車(波賀・山崎会員)



1号車(千種・山崎会員)



2号車(一宮・山崎会員)

事業所の紹介

千種事業所
(つちのこホール内)



〒671-3231
宍粟市千種町河呂189-20
TEL 0790-76-3995
FAX 0790-76-3995

波賀事業所
(波賀市民局内)



〒671-4221
宍粟市波賀町上野257
TEL 0790-75-2120
FAX 0790-75-2120

一宮事業所
(高齢者能力活用センター内)



〒671-4137
宍粟市一宮町閨賀300
TEL 0790-72-2225
FAX 0790-72-2225

本部・山崎事業所
(職業訓練センター内)



〒671-2598
宍粟市山崎町鹿沢78-7
TEL 0790-63-2029
FAX 0790-63-2039

会 員 募 集

『シルバー人材センターの会員になりませんか』

宍粟市内在住のおおむね60歳以上で健康で働く意欲のある方は
会員になることができます。
知人・友人のご紹介をお待ちしています。仲間の方々と地域で
楽しく活躍しましょう!!

『害虫等にご用心』

豆 知 識

この時期は庭木剪定・草刈り・除草等の作業が多くなり、蜂・ムカデ・ヒルなどの害虫や、マムシ(ハメ)も多く活動する時期でもあります。万一、害虫の被害にあった時は、すぐに応急処置をするか、近くの医師に診てもらって下さい。
応急処置としては、蜂にはアンモニア水、ヒルには食塩・抗ヒスタミン剤等を塗り、冷やすと有効。



《会員数》 平成20年3月31日 現在

事業所名	男性	女性	合計
山崎事業所	201名	110名	311名
一宮事業所	75名	31名	106名
波賀事業所	66名	16名	82名
千種事業所	48名	30名	78名
総 数	390名	187名	577名

編 集 後 記

ヒルに咬まれないために酢を手足に塗るのもよい。
作業時には持参することをお勧めします。
これから暑い日が続きますので夏バテしないよう十分注意し、熱中症の予防もおこたらないよう帽子の着用と通気性の良い服装で作業を行いましょう。

本年十一月に法人設立三周年を迎えるに当たり『シルバーしそう』創刊号を企画し、関係各位の皆様にご協力をお願いし、発行するに至りました。当シルバー人材センターは、地域社会に密着し『臨時的かつ短期的又は、その他軽易な業務に係わるもの』の範囲の中で、高齢者の方の就業ニーズと、各地域に潜在している業務や地域で創り出した仕事を結び付ける組織として、その役割がますます期待され、今後さらにあらゆる分野に機会が拡大するものと推測されます。全ての会員が地域発展のお役に立てるよう、最善の努力を致して参りますので今後とも格別のご支援、ご協力を下さいますようお願い申し上げます。
(編集委員一同)